

明石市立少年自然の家の管理運営状況報告(2019年度)

施設所管課	教育委員会事務局青少年教育課
-------	----------------

1 指定管理者

- (1) 指定管理者 特定非営利活動法人 国際自然大学校
 (2) 指定期間 2018(平成30)年4月1日～2021(令和3)年3月31日
 (3) 管理体制 正社員1人、正社員以外22人(契約5人、非常勤3人、派遣3人、委託11人(施設管理2人、食堂4人、警備2人、清掃2人、宿直1人))
 合計23人

2 評価項目

(1) 顧客満足度

①アンケート調査等の結果

<来館者アンケート(4月～3月実施)> 主催事業の参加者対象(回答数1,279)

質問項目	2019年度				2018年度			
	とても楽しい	楽しい	あまり楽しくない	楽しくない	とても楽しい	楽しい	あまり楽しくない	楽しくない
イベント内容	86.2%	12.4%	0.9%	0.5%	85.2%	11.6%	2.5%	0.7%

<貸館利用者アンケート(4月～3月実施)> 施設利用者対象(回答数116)

質問項目	2019年度					2018年度				
	大変良い	良い	普通	少し悪い	悪い	大変良い	良い	普通	少し悪い	悪い
職員対応	64.3%	27.0%	7.8%	0.9%	0.0%	63.7%	23.0%	12.4%	0.9%	0%
総合評価(施設全般)	49.1%	39.7%	7.8%	3.4%	0.0%	47.8%	36.5%	12.2%	3.5%	0%

②利用者からの主な要望とその対応等

- ・野外炊飯場において、雨天時でも食事ができるようにとの要望を受け、炊飯場の藤棚に雨除けシートを設置し改善を行った。宿泊室のエアコンの効果を保つため、窓ガラスに和紙を張り遮断効果を高めるなど快適温度の維持に努めた。

(2) 事業達成度

①事業・業務の実施状況

運營業務	<ul style="list-style-type: none"> ・5～8月の繁忙期は無休運営を継続実施。 ・4月、9～3月の金、月曜日の祝日と、冬休み及び春休みの月曜日と祝日を開所した。 ・主催事業実施時に明石ケーブルテレビ、神戸新聞などに情報提供のうえ取材依頼した。また「明石ポン太」の取材もあり、施設の認知度が向上した。
維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・野外炊飯場の雨除けシート設置、厨房換気扇のオーバーホールほか計19件を実施した。
実施事業	合計24事業実施、2,614名参加(2018年度 23事業、2,570名参加) 主な事業は、明石ぼうけんクラブ、チャレンジカーヌー・SUP、森のようちえんたこたこくらぶ、親子で地引網など
その他業務	<ul style="list-style-type: none"> ・救急救命措置、自然体験活動に関する研修を受講し、職員の資質向上を図った。

②施設等の利用状況

利用状況（実績）	2019年度	2018年度	2017年度
宿泊利用者数	10,764人	12,640人	13,929人
日帰り利用者数	39,001人	37,309人	39,239人

※参考 施設ごとの利用状況

	利用団体数	利用人数	稼働率（2018年度）
宿泊室	232	10,764人	14.1%（17.5%）
体育館	648	20,913人	65.7%（58.0%）
研修室	314	8,584人	15.8%（15.0%）
実習室	459	9,143人	23.1%（23.9%）
スポーツゾーン	265	10,295人	40.0%（39.5%）
野外炊飯場	273	14,051人	13.1%（11.9%）
計 （2018年度）	2,191 （2,087）	73,750人 （73,428人）	—

(3) 事業収支

①収支状況

（単位：千円）

項目		2019年度	2018年度	2017年度
収入合計(A)		87,268	86,574	88,048
内訳	指定管理料	80,963	80,220	82,172
	利用料収入	0	0	0
	実施事業収入(指定事業)	3,355	3,229	2,451
	精算返戻金	0	0	0
	その他収入	2,950	3,125	3,425
支出合計(B)		81,534	82,244	87,152
内訳	人件費	29,248	28,888	38,824
	管理費（事務費、物件費、 一般管理費を含む）	45,336	45,912	41,935
	負担金	208	173	68
	実施事業費(指定事業)	6,594	7,028	6,144
	その他支出	148	243	181
収支(A-B)		5,734	4,329	896

②市の使用料等の収入状況

（単位：千円）

項目	2019年度	2018年度	2017年度
使用料収入	5,378	6,119	7,199

3 その他評価の参考となる特記事項

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月中に実施を予定していた自主事業（3事業）を中止した。
- ・3月中に宿泊利用が21団体1,175人、日帰り利用が5団体270人のキャンセルとなった。主な原因は新型コロナウイルス感染症に伴うものと思われる。
- ・利用者の満足のため、「公平・公正」「安全・安心」「快適な施設」「魅力ある事業」「使いやすさ」の5点の充実を方針とし、スタッフ間で方向性の共有を図り運営している。
- ・地域行事へ出席・参加・協力するなど地域との関わりを深め、効率的な施設運営ができるよう努めている。
- ・事業に関連する研修等に積極的に参加し、サービスの向上と事業の充実に寄与できる人材育成に努めている。

4 所管課総合評価

利用者アンケートから、顧客満足度において高い評価を受けている。事業達成度では、継続実施されている繁忙期の無休運営など、効率的な施設運営に努めるとともに、事業実施に際し安全面や緊急時の対応にも考慮した取組みが行われている。住宅地が隣接した立地環境の中、運用面での取組みを徹底し、近隣と良好な関係を築くとともに、地域や関係団体との連携をとるなど、円滑な運営が図られている。

また、自主事業では、親子のふれあいの促進を目的とした事業や、自然に親しむ野外活動など多岐にわたる内容の事業を実施し、その応募状況からも、利用者に魅力のある企画、運営が行われていることが認められる。

以上のことから、2019年度において指定管理者による適正な管理運営がなされていると判断する。

今後も、施設の適切な維持管理を継続するとともに、利用者のニーズに応じた事業の実施や利用者サービスの向上、安全対策強化の取組みを求めていく。